

令和２年度第２回恵那市総合計画審議会会議録

日時:令和２年８月４日(火) 午後１時～

場所:恵那市共同福祉会館 集会室

- 1 開会
- 2 会長あいさつ
- 3 本部長あいさつ
- 4 議事
 - (１) パブリックコメントの結果等と市の考え方について
 - (２) 答申（案）について
- 5 その他
 - 答申予定日（総合計画審議会において計画案が承認された場合）
- 6 閉会
- 7 会議の公開・非公開・・・公開
- 8 出席者の数・・・19人中18人（以下のとおり）

	氏 名	選出団体等	備 考	出 欠
1	足立 健二	えなの森林づくり推進委員会		出席
2	岩井 慶次	恵那市防災研究会		出席
3	遠藤 茂樹	恵那市民生委員児童委員協議会		出席
4	勝 滋幸	恵那市農業振興協議会		出席
5	鎌田 基予子	恵那市教育委員会		出席
6	柘植 久雄	恵那市こども園保育園保護者会連合会		出席
7	小林 規男	社会福祉法人恵那市社会福祉協議会		出席
8	平林 道博	恵那市地域自治区会長会議		出席
9	西部 良治	公益財団法人恵那市文化振興会		出席
10	服部 敦	中部大学	会長	出席
11	水野 良則	恵那市恵南商工会		出席
12	岡本 光美	恵那市地域自治区会長会議		出席
13	田中 正	恵那市PTA連合会		出席
14	村上 誠治	公募		出席
15	山内 達雄	恵那市地域自治区会長会議	副会長	出席
16	山口 鉦一	公益財団法人恵那市体育連盟		欠席
17	山本 好作	恵那商工会議所		出席
18	渡辺 康正	明知鉄道沿線地域公共交通活性化協議会		出席
19	小川 智明	一般社団法人恵那市観光協会		出席

- 9 傍聴者の数・・・1人

1 開会

■事務局（進行） これより開会する。私は司会の企画課長の和田です。本日の会議はコロナウイルス対策として体温測定、マスクの着用にご協力いただきありがとうございます。座席もソーシャルディスタンスを配慮した変則的な座席であることを御了承ください。会議時間は約1時間を予定し午後2時ぐらいまでに終了したい。

本日は事前に欠席連絡を山口委員から頂いている。柘植委員は遅れて来る。委員19名のうち現在17名の出席なので、恵那市総合計画審議会規則第4条の規定により会議が成立している。会議は原則公開とし、会議録も公表する。

次第に沿って進める。会長からあいさつする。

2 会長あいさつ

■会長 今回の一連の審議としてはまとめとなる。ここまで進んだのは皆様の御協力のおかげだ。ありがとうございます。引き続き円滑に議事を進め、このような御時世なので時間がかからないように有意義に進めたい。協力をお願いする。

3 本部長あいさつ

■事務局（進行） 本部長からあいさつする。

■まちづくり本部長 6月22日に審議会を開催していただき、パブリックコメントをするということだった。パブリックコメントにも多くの皆さんから意見が来たので、市としての考え方をまとめた。今日の審議会承認いただければ、日を改めて答申していただくことになる。慎重審議をよろしく願います。

4 議事

（1）パブリックコメントの結果等と市の考え方について

■事務局（進行） 議事に入る。進行を会長に願います。

■会長 本日は2件議事がある。1つ目が主な議事になる。事務局から説明いただく。

〔事務局から資料に基づき説明〕

■会長 パブリックコメントまたは審議会委員からの意見を市で修正したり、修正してないが対応の方針を述べたものだ。質問、意見はあるか。

■岩井委員 防災研究所の岩井です。資料 1 の一番上、総合計画。これは防災うんぬんと書いてあるが、市の考え方は、地域住民や関係者一体となったというところは理解できるが、流域治水とか、その事業は、ハードを指している感じがするが、どういうことを考えているか。今はハードばかりでなく、ソフト面やヒューマンウェアがとても大事だと思う。そこが書いてないので。

■会長 事務局。

■総務部長 今の質問は、人がどう動くかということでもいいか。

■岩井委員 ここに書いてあるのは事業だ。役所の事業はハード的なものが多いと思う。そうではなく、九州の豪雨を見ても、ソフト的、ヒューマンウェアによって、堰堤が壊れダムが壊れ、川が破堤したが人の命は助かった。その両輪で行かないとだめだと思うので。その辺が読めないということだ。

■総務部長 おっしゃるとおりで、限度はあるが、人の動きは限りなく、努力すればするほど精度が上がることは理解している。そのあたりを今後も市の考え方として取り入れたい。

■会長 国土強靱化の取り組みやまちづくりのところにソフトの話も入ると思う。ここにも十分に含んでいると思う。

■西部委員 文化振興会の西部です。資料 3 の一番最初、削られたところの 1、「3 歳児健診を受けた児の、1 歳 6 か月児健診要フォロー項目の追跡結果把握率」を全部削られているが、その理由は。かなり重要なことだと思うが。

■会長 事務局。

■事務局 この指標はパブリックコメントの中で非常に分かりにくいという指摘をいただいた。1 歳半のときに健診などで今後こういうことをフォローするというのを 3 歳児のところまで 0 にするという、母子保健のところの推進の指標で上げていたが、なかなか分かりにくいということだった。その代わりとして 3 番目の、今回新たに希望出生数との差というのができた。これはすべての子育てについて相対的に対策を打っていく必要があるということで、この中に含めた。

■西部委員 今増えている発達障がいなどの兆しがある子が子どもの時に検査で分かると思う。事前にそういう子を小さいときに捕まえば発達の状況を見ることができると感じたので。これは非常に重要な施策だ。分かりにくいということなら分かりやすく作って、こういったものを上げていった方がいいと思う。

■会長 いろいろな施策がある中で大きくくるんで指標が 1 つになっている。できるだけくるんで全体を表す指標を置きたいということで検討されていると思う。今おっしゃった

のは非常に重要な点で、発達障がいを含め、きちんとしたフォローができているかは施策の中でしっかり対応していく必要がある。これ自体は行政がしっかり仕事をしているかという指標なので、指標としてはちょっと細かすぎるというのが元々あった。施策の重要性を指摘されているので、その点をしっかりやっていくというところを実施計画を含めてしっかり書いていただきたい。

■渡辺委員 公共交通会議の渡辺です。資料3の2ページ上から3段目、指標2の11、障がい者教育推進校うんぬんの中で、基準値148人、目標値430人。これについては、22ページの課題解決のための施策の2つ目、「共生社会の実現に向け……」の中で、この指標目標としてこのような数値が掲げられているという理解をしている。

障がい者がしっかりと自立できる、働けるというところについては、20ページの指標の中の2-2、就労継続支援A型及びB型事業所への通所者数の基準値が198名、目標値が264名なので、この目標値あるいは基準値を入れた方が適切だという気がする。というのは、この施策2-2に、雇用機会均等については、19ページ現状と課題、あるいは課題解決のための施策、これについて記述されている。これは障がい者だけをここで抜き取っている状況になっている。しかし、働きたい、働き続けたいという人については、女性、子育て世代、結婚、介護など、ライフイベントによって変わってくるものの中で、雇用機会をどのように与えるかということの方が大切で、ここで障がい者だけを抜き出すというのは問題を矮小化していると思う。

したがって、この施策2-2の基準値、指標については、3-2に入れた方がいいと思う。施策2-2は新たな指標を設けることを提言する。

■会長 事務局。

■事務局 まちづくり企画次長の柘植です。23ページの障がい者のところ、理解教育推進校の取り組む学校の児童・生徒数を、就労A型、B型の事業所の通所者数に置き換えた方がいいという質問。

23ページの3-2の指標は、21ページに「障がい者への理解」というところがあり、いかに障がい者の理解が進んでいるかというところは、障がい者教育推進校を指定して、そこで障がい者理解について学ぶ児童生徒数が多くなればなるほど、理解が小さいうちから進んでいくのではないかとこの指標を用いてる。

一方、就労A、Bの指標は、障がい者当事者自身が働きたい、働く数というところで、障がい者がどれだけ働けるかというところに重きを置いている。市民側なのか当事者側なのかで指標の持ち方が違うのでこういう形になっている。

■渡辺委員 そういうことだろうと思っていたが、21ページの2点目、障がい者への理解促進が、これについて重きをおいて教育現場の取り組みを触れられたということだと思うが、自立できる生活環境づくりの推進というその指標としてどうかというと、就労した人

が増えた人がいいという考え方で提言した。

■会長 どちらも指標が立っている。実現するときは総合的な対応になると思う。「日々を暮らせる」の方は、就労というよりはもう少し全般的なことを表そうとしている。その前の「安心して働ける」というのは就労の話だ。対応は合っているところはあったと思う。よろしいですか。ありがとうございます。

ほかに、特にコメントがなければパブリックコメントについての考え方は以上にする。

(2) 答申(案)について

■会長 事務局から説明をお願いします。

[事務局から資料に基づき説明]

■会長 この審議会で審議した 2 つの計画はこれで良いということになっているので、市長への答申書の案が示された。この文章でいいか。意見はあるか。

よければ、この答申書を頭に載せて市長に答申する。

本日の議事は以上だ。事務局に返す。

5 その他

答申予定日(総合計画審議会において計画案が承認された場合)

■事務局(進行) スムーズかつ慎重、熱心に議論いただきありがとうございました。2 つの計画案についてただいま承認いただいたので、次第にあるように、8 月 7 日金曜日に市長に答申する。会長、副会長には出席をお願いします。

この件についてはよいか。

最後に山内副会長から閉会のあいさつをお願いします。

6 閉会

■副会長 1 時間の予定が 30 分そこそこで終わった。最後の審議会になると思う。7 日に市長に答申する。ほぼ 1 年半、コロナもあって書面審議もあったが、これで第 2 回恵那市総合計画審議会を終了する。ありがとうございました。

[閉 会]